

# 鳥取市商工業助成制度の紹介

## まちの起業家育成事業

市内で、新規創業、または業態転換による開業・分社化などを行う起業家を支援します。

**対象** 市内で事業を行う中小企業者で、開業して2年未満の人

**助成内容** ▷初年度2分の1を助成(限度額300万円)  
▷次年度3分の1を助成(限度額200万円)

**申し込み** 7月中旬まで

## 鳥取発新商品奨励事業

鳥取市発オンリーワンの新商品・新技術の開発および販路開拓を行う中小企業者などを支援します。

**対象** ▷環境などに配慮し市民生活の向上に資するもの ▷地場の原材料を利用したもの ▷新規性に富んだデザインによるパッケージなど

**助成内容** 3分の2を助成(限度額150万円)

**申し込み** 7月末まで

## にぎわいのある商店街づくり事業

中心市街地で、にぎわいの創出に効果が現れる事業を行う商業者・商店街などを支援します。

**対象** ①空き店舗を活用するもの ②駐車場不足を解消するための整備・確保をするもの ③販売促進活動、活性化のための調査研究 など

**助成内容** 3分の2を助成(限度額①②は、200万円、③は40万円)

**申し込み** 随時

## 鳥取市企業立地促進補助金

鳥取市で工場などを工業団地に新設または、増設をする企業などを支援します。

**対象** ▷製造業 ▷ソフトウェア事業 ▷情報処理・提供サービス業などで、下記の①～③のいずれかを満たす企業

①投資額1億円以上、新規常用雇用者数5人以上

②投資額2千万円以上、新規常用雇用者数3人以上(技術者等)

③投資額2千万円以上、新規常用雇用者数10人以上(パート含む)

**助成内容** ①は、設備投資額の3%(限度額5千万円)と新規雇用者数×10万円(限度額1千万円)  
②③は、設備投資額の5%(限度額2千5百万円)と新規雇用者数×10万円(限度額②5百万円、③1千万円)

**申し込み** 随時

## 鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金

鳥取市で、事業所などを新設または、増設をする情報通信関連企業を支援します。

**対象** ▷情報処理・提供サービス業で、新規常用雇用者20人以上(パート含む) ▷ソフトウェア業で、新規常用雇用者5人以上(技術者等)

**助成内容** 6分の1を助成(限度額専用通信回路線使用料1千6百万円、借室料1千万円まで)

**助成期間** 操業開始から5年間 **申し込み** 随時

## 雇用支援

雇用、就労の専門相談員として、雇用アドバイザー2人を配置し企業やハローワークを回り、就労情報の収集や求人開拓に務めています。職業選択の相談や求人情報の提供を行いますので、お気軽に相談してください。



■申し込み・問い合わせ先 商工振興課 (☎20-3222)

## 市立病院提供

# 医療通信

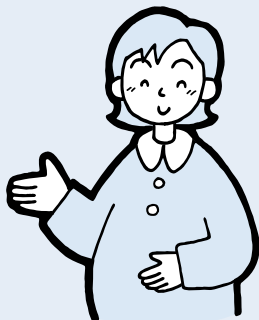
Vol. 13 副院長(産婦人科)

しみず けんじ  
清水 健治



## 子宮内膜症

子宮内膜症とは、子宮の内臓組織が、本来存在する子宮腔(子宮の中)以外の部分に付着した状態の総称です。原因は不明で、子宮筋層に付着した場合を内性子宮内膜症(または子宮腺筋症)、卵巣や腹膜に付着した場合を外性子宮内膜症と呼びます。月経(生理)に伴い、内膜症が付着した場所でも出血を繰り返すため、腺筋症では子宮本体が徐々に大きくなり、卵巣内膜症では古い血液の貯留(チョコレート嚢胞)ができ、腹膜の内膜症では子宮と卵巣・卵管および腸管の間に癒



着が起こってきます。症状は20歳代後半から強くなる場合が多く、主な症状は月経痛、性交痛、月経時の下痢や軟便、過多月経、不妊症などで、閉経期以後は自然に寛解します。最近では結婚年齢の上昇に伴い、内膜症による不妊症が大きな問題となっており、当院の統計でも不妊症の方の約40%に内膜症が認められています。

診断は、婦人科的な一般診察や超音波検査、腫瘍マーカー(CA125)の測定などにより行います。治療は点鼻薬や注射による偽閉経療法と、腹腔鏡や開腹による手術が一般的で、時にアルコール固定法や低用量一相性ピルも用いられます。不妊症が問題となる場合は、積極的な治療を早期に行う必要がありますので、症状が認められる場合は早めに産婦人科専門医にご相談ください。

■問い合わせ先 鳥取市立病院総務課 (☎37-1522)